



中期経営計画 '08

2006年11月21日(火)

日本テレビ放送網株式会社

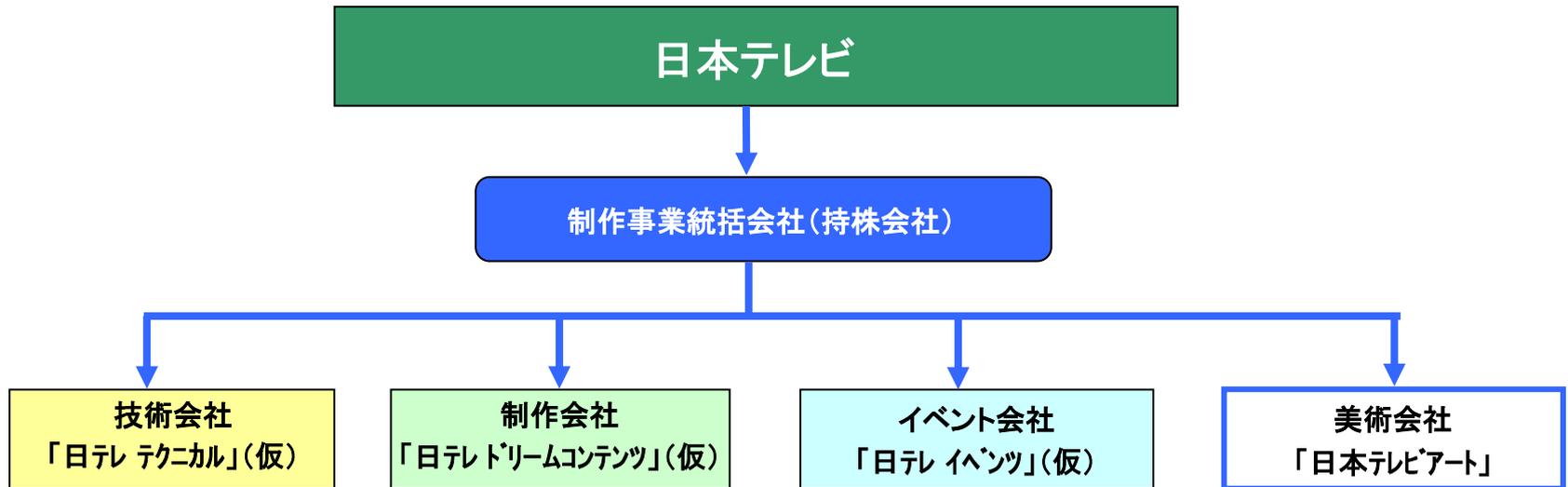


中期経営計画の着実な実行



◆ グループ企業再編による競争力アップ

日テレ映像センター、日テレビデオ、日テレエンタープライズ、日テレアートを会社分割の手法を活用して4社に再編



★ 2008年総合優勝に向けて制作力の強化

★ 重複する業務を見直し、機能別に再編し収益の極大化

◆ 改編のスピードと成功率を高める

- 4月を待たずに必要なら1月改編も
 - 4月は、ゴールデン・プライムタイムの強化が大命題
 - 10月は、ノンプライムタイム
- 2008年 4月全ての時間帯の総仕上げ**
- 好調なドラマのさらなる強化

◆ 視聴率だけでなく質の強化（日テレの発明品）

- 「終戦 60年スペシャルドラマ・火垂るの墓」
第2回日本放送文化大賞準グランプリ
- 「女王の教室」 民放連賞 テレビドラマ部門優秀賞
- 「14才の母」 重いテーマながら視聴率好調



◆ 企画開発

- 土・日昼枠を積極活用
- 映画・スペシャルドラマ・スポーツ・知的エンターテイメント

▶ コンテンツ事業収入の大幅な伸び

■ 映画事業の積極展開

上期収入36億(前年同期比+20億)

出資映画の大ヒットによる好循環出現

「DEATH NOTE」「ゲド戦記」の大ヒット

「ALWAYS 三丁目の夕日」のDVD大ヒット

「ハウルの動く城」のテレビ放映権料など

■ 通販事業の順調な拡大

上期収入23億(前年同期比+14億)

番組連動売り場面積の拡大とオリジナル商品の開発

■ 映画、地上波、DVD、海外番販など マルチユースで最大利益を生み出す

- ① 映画「DEATH NOTE」 前編 6月17日公開
興行収入 28 億円
海外 60 カ国以上からオファー殺到、7 カ国と成約
公開後 4ヶ月で**異例の地上波放送** 視聴率 **24.5%**
- ② 映画「DEATH NOTE」 後編 11月 3日公開
3 連休で観客動員 97万人 興行収入 12 億円
2006年邦画のオープニングウィークエンド記録達成
観客動員250万人 興行収入31億円(11月19日)
- ③ DVD「DEATH NOTE」
来年 **VAP** より発売予定
- ④ アニメ「DEATH NOTE」10月3日より 地上波放送
NTTドコモとのLLP **第1号投資案件**
DVD(第1 弾 12月発売)と海外番販



第2日本テレビ戦略



- 1周年記念キャンペーン中
- 会員数 約50万人(11月20日現在)
- 男女比 6:4 女性比率高い
- 11月動画投稿サイトオープン



- スポーツコンテンツのクロスメディア展開強化
「東京六大学野球」、「全国高校サッカー選手権」
「東京箱根間往復大学駅伝競走」など
- 12月にトップページ刷新・ユーザビリティの向上
- 来年1月に動画視聴のハードルを下げ、無料広告媒体としての価値を上げる
会員登録を必要とするコンテンツとそうでないコンテンツを
もうける
- 会員登録100万人を目指し動画再生数の高いサイトを目指す